

美作国創生公募提案事業 事業成果報告書

1 事業名： 住民主体による外出支援の仕組みづくり学習事業

2 実施団体： 特定非営利活動法人移動ネットおかやま
任意団体くらしサポート黒田

3 担当課： 地域づくり推進課 振興班

4 事業概要

高齢者や障がい者等で「移動・外出」に困っている移動困難者の外出支援の仕組みを理解するために、国土交通省による「道路運送法における許可又は登録を要しない運送の態様について」の制度や事例を学ぶ学習会を実施し、相談や伴走支援を実施する。

5 実施内容

学習会の内容は、国土交通省「高齢者の移動手段を確保するための制度・事業モデルパンフレット改訂版」を活用し、道路運送法における「許可又は登録を要しない運送の態様について」の学習会を2回実施し、

学習会では、国土交通省のパンフレットを用いた制度・事例の解説に加えて、真庭市で外出支援活動を実施している「くらしサポート黒田」の活動事例報告を行い、外出支援の立上げの為のプロセスや課題についての実践に伴う学習を行いました。

又、学習会により立上げを検討する団体や個人からの相談があり伴走支援として対応を継続しています。

①第1回学習会 2023年7月28日参加者55名

②第2回学習会 2024年1月18日参加者41名

第2回学習会



6 事業実施による成果、効果、今後の課題

(1) 成果、効果

事業実績成果等として、地域で移動支援を行う為の伴走支援が始まっています。

- ・真庭市北房地区：生活支援サービスワークショップ及び学習会 2024年2月18日
- ・美作市真神地区：(一般社団)ヨリビト勉強会 2024年3月30日
- ・岡山市：保健福祉部地域包括推進課
職員及び生活支援コーディネーター勉強会 2023年10月26日
- ・岡山市南区：西福社区支え合い推進会議(第1層協議体)
学習会 2024年2月26日

(2) 今後の課題

超高齢化社会の到来で2025年問題と高齢者の免許返納に伴う、外出困難者の増加から、地域では、外出支援の問題は喫緊の課題です。公助による移動サービスがままならない現状では、住民の自助や互助による移動手段の確保が急務です。

その為には、住民と交通事業者や自治体による綿密なネットワークを構築し、外出困難者の解消に官民挙げて迅速に対処しなければならない課題だと思えます。

7 県民局と連携した効果及び課題

地方では移動制約者や移動困難者の外出支援の課題は従来から指摘されてきましたが、既存のバス・タクシーの「公共交通の利用促進と公共交通を守る、」という、従来からの行政・自治体の政策は、乗らない公共交通、乗れない公共交通と、評価され、機能不全と化してきている地域が見過ごされてきました。そのような状況から、住民が自助や互助による移動手段を自ら確保するという機運が醸成されています。そのような環境の中で、県民局との連携により、学習会や伴走支援は、移動手段の立ち上げ団体や住民組織には心強い支援となります。